

1. 北海道（地域別調査機関：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (北海道)		一般小売店〔土産〕 (経営者)	・北海道胆振東部地震の影響で外国人観光客が減っているものの、売上は前年比105%、一昨年比113%と伸びている。これは国内の景気の良さが表れているためとみられ、今後も景気は良くなる。
		衣料品専門店(店長)	・今後については、クリスマスや年末年始で買物が増えることに加えて、来年度に予定されている消費税増税を前にした駆け込み需要が見込める。
		一般小売店〔土産〕 (経営者)	・国内客は大分回復してきている。外国人観光客も、これから雪が降り、冬の北海道の観光シーズンを迎えることから、今後の回復が期待できる。北海道胆振東部地震の影響も徐々に薄れてきていることから、エージェントも団体客を中心に北海道を強く薦めてくれているようである。
		一般小売店〔酒〕(経営者)	・北海道胆振東部地震以来、街の雰囲気が悪くなく、観光客の入込も大分減っているが、最近の売上の推移から早期の回復が見込まれる。
		百貨店(売場主任)	・9月の北海道胆振東部地震から約3か月が経過し、その影響が薄れてきている。具体的には、外国人観光客が回復してきており、それに伴い高額商材にも動きが出てきていることから、今後についてはやや良くなる。
		百貨店(担当者)	・今後については、初売りやセールの始まる時期であるため、低迷した消費の反動増が見込める。また、2月以降も節分やバレンタインなどの季節商材に動きが出るが見込める。
		百貨店(販売促進担当)	・初雪が大幅に遅れ、冬物衣料の消費の落ち込みを危惧していたが、初雪が降り、気温が低下するのに伴い、コートなどの重衣料や手袋、マフラーといった防寒アイテムの動きが活発になってきている。年末に向けて消費マインドが上向き、売上が増加することが期待できる。
		百貨店(営業販促担当)	・若い客層は堅調に推移しており、年配者も徐々に回復傾向がみられる。11月の苦戦は衣料品、食品による部分が大きいですが、食品もトレンドの悪い歳暮を除くとプラスで推移していることから、今後についてはやや良くなる。
		スーパー(役員)	・北海道胆振東部地震を契機に、年末年始の帰省が増えることが見込めるため、年末商戦が活発になる。
		衣料品専門店(店長)	・来客数が増加してきていることから、大きな事変などがない限り早めの春物稼働が見込め、状況が改善することになる。
		乗用車販売店(従業員)	・決算期前ということもあり、例年、春先の納車に向けて1～3月が書き入れ時となり、11～12月に売上を落とした分をそこで取り戻すことになる。タイヤ交換も落ち着き、販売に専念できる状況にあるため、今後の販売は間違いなく盛り上がることになる。
		その他専門店〔ガソリンスタンド〕(経営者)	・原油価格が下落傾向にあることから、石油製品価格も高値から脱することが見込まれ、今後についてはやや良くなる。
		高級レストラン(経営者)	・年末に向けて消費は上向きになる。また、来年に消費税増税が予定されていることを考えると、それまでは全体的に消費が上向くことを期待できる。ただし、増税後は再び景気が落ち込む懸念がある。
		旅行代理店(従業員)	・北海道ふっこう割などの観光振興策により、国内客を中心に冬季観光の伸びが見込める。また、2月には国際チャーター便の就航も予定されていることから、外国人観光客による流水観光の増加も期待できる。
		タクシー運転手	・12月は年間で最もタクシー利用の多い月である。また、冬期間は雪のない時期と比べてタクシーの利用が多く、観光客が回復してきていることから、今後の景気がやや良くなることを期待している。
		タクシー運転手	・12月の忘年会シーズンを控えて、飲食店の予約状況や宴会の開催に向けた動きが良いことから、今後の景気はやや良くなる。
	観光名所(従業員)	・今冬は風雪や冷え込みなどがそれほど厳しくないことが見込まれていることから、今後についてはやや良くなる。天候の良い状態で推移することで、ある程度の気軽さで冬期観光に出かけることのできる気分が醸成されることを期待している。	
	住宅販売会社(経営者)	・消費税増税を前にした駆け込み需要がそろそろ始まっていくことを期待している。今後については消費税増税を意識した消費や投資が徐々に増えていくことになる。	

商店街（代表者）	・現状のデフレ傾向から、クリスマス商戦、年末商戦、初売りのいずれも盛り上がり欠けることになる。特にクリスマス商戦については著作権の問題でクリスマスソングが街に流れない状況も考えられるため、一層盛り上がり欠ける懸念がある。
商店街（代表者）	・外国人労働者の受入に向けた動きがみられるが、その影響がどのような形で表れるのかが気掛かりである。
商店街（代表者）	・2月初旬には3大祭りの1つである氷まつりが開催されるが、メイン会場が商店街区域ではないため、直接的な来街者増加にはつながらない。また、観光客についても、周辺の地域では増加傾向が見込めるが、商店街区域においては増加するような兆候もみられないことから、例年とほぼ変わらず悪い状態で推移することになる。
商店街（代表者）	・北海道胆振東部地震で心配された観光客の動向は、北海道ふっこう割などの施策の影響もあり、順調な回復がみられている。国内客、外国人観光客のいずれも前年並みにまで回復してきていることから、今後も景気は変わらない。ただ、熊本でもみられたように、ふっこう割がなくなった後の反動減が心配である。
商店街（代表者）	・この先の半年間程度は、多少の増減はあるかもしれないが、安定した出荷量で推移することが見込める。
百貨店（役員）	・今後については、消費税増税に伴う景気対策がターニングポイントとなってくるとみられるが、その内容がはっきりとしてこないため、判断が付かない。
スーパー（店長）	・季節商材などの需要が直前化していること、来客数の前年割れが続いていることなどから、今後も景気は変わらない。
スーパー（店長）	・12月の最大商戦を迎えて、クリスマスや年末年始の景気は一時的に良くなるとみられるが、客の様子をみると、必要な物にお金を使う一方で、し好品などを節約する傾向は変わらないため、今後も景気は変わらない。
スーパー（店長）	・景気変動するような要因が見当たらないため、今後も変わらない。
コンビニ（エリア担当）	・今年の米の作況が悪いこと、来年に予定されている消費税増税に対して客が敏感に反応している様子が見えることなどから、今後も景気は変わらない。
コンビニ（エリア担当）	・今後については、冬場を迎えて、灯油代などの出費が多くなるため、灯油やガソリンの値上げに伴い客の節約志向が強まったままで推移する。回復の具体的な要素がみえないことから、悪いままで変わらず推移する。
家電量販店（経営者）	・特に景気が良くなるような要素がないため、今後も景気は変わらない。
家電量販店（店員）	・4K放送の開始に伴いテレビ関連商材の売行きが良くなることを期待している。
乗用車販売店（経営者）	・新車販売は商品力に加えて、税制、補助金などの政策による影響を受けるため、自動車関連税制の動向が注目される。ただ、当社の11月の新車受注は前年並みの水準を維持していることから、この傾向は当面続く。
乗用車販売店（経営者）	・年が変わり、客の気持ちに変化が表れることで、初売りから好スタートを切れることを期待しているが、新型車の投入もないため、今後の売上増は見込めない。
乗用車販売店（従業員）	・当業界は高齢化、少子化の影響をまともに受けているため、今後に対する希望が持てないのが現実である。
乗用車販売店（従業員）	・12～1月と新車が発売される予定だが、8月以降の状況を見る限り、今後の動向について不安がある。
乗用車販売店（従業員）	・ボーナスの支給状況に前年との変化がみられないことから、新規の購入などの意欲が湧かないことが懸念され、景気は変わらないまま推移する。
自動車備品販売店（店長）	・10月末までは北海道胆振東部地震の影響で車の販売動向に遅れがみられていたが、11月に入り前年並みまで回復しており、今後も引き続き同様の状態が続く。
その他専門店〔医薬品〕（経営者）	・健康に対する正しい価値観を消費者へ植えつけるような、長い目で見る活動が必要になってきており、状況が変わらない限り景気は変わらない。
その他専門店〔造花〕（店長）	・景気対策に不備があるため、今後も景気は変わらない。
高級レストラン（スタッフ）	・当市中心部でのイルミネーションが始まると、近隣の飲食店では早い時間帯の売上がやや減少する傾向にあるが、観光客が増えそうな気配もあるため、多少は景気が良くなることを期待している。

	観光型ホテル（経営者）	・冬の観光シーズンに向けて、海外ツアー客の動きが若干回復しているが、国内客の動きが鈍いため、今後については期待できず、現状と変わらない状況が続く。
	観光型ホテル（スタッフ）	・12～1月の予約が引き続き低調に推移している。2月の大型スポーツイベントがプラス要因としてあるが、トータルでは横ばいでの推移が見込まれる。
	旅行代理店（従業員）	・今後も好調を維持して推移することが見込まれる。
	旅行代理店（従業員）	・回復に向かう理由が特にないため、今後も景気は変わらない。
	旅行代理店（従業員）	・景気の変化するような特別な要素が見当たらないため、今後も変わらないまま推移する。
	旅行代理店（従業員）	・横ばい傾向で推移していることから、今後も景気は変わらない。
	タクシー運転手	・この先の予約状況が例年並みとなってきたため、今後については、このまま変化なく推移することになる。
	通信会社（社員）	・業種的に景気が上向きになるとは考えにくい。
	通信会社（企画担当）	・新機種の予約は前年よりも減少傾向にあるものの、映像系サービスとポイントサービスを中心に付加サービスへの需要が増えている。
	観光名所（職員）	・北海道胆振東部地震以降、来客数が伸び悩んでいる。特に外国人観光客の減少が著しい。今後については、北海道ふっこう割などの政策の効果に期待しつつ、動向を注視している。
	パチンコ店（役員）	・原油価格の変動は一般家庭や製造業に大きな影響があるため、今後も景気は変わらない。
	美容室（経営者）	・ガソリン、灯油の価格に大きな変動がない限り、今後も同じような売上で推移することになる。
	美容室（経営者）	・諸物価の値上がりや消費税増税に対する不満や不安の声が客からよく聞かれるが、当業界においては直接的な影響はまだ生じないとみられるため、今後も景気は変わらない。
	住宅販売会社（経営者）	・消費税増税前の駆け込み需要を期待しているが、所得の伸び悩みと北海道胆振東部地震による外国人観光客の減少により、経済活動が全般的に停滞気味であり、分譲マンション市場における需要の伸びは余り期待できない。
	スーパー（店長）	・人気のあったテナントが11月末で閉店することになり、この1か月はそのテナントの来客数がとても伸び、当店にも客が流れるなど、プラスの影響が生じていたが、12月以降は通常の営業状態に戻るため、来客数の減少が見込まれる。
	スーパー（企画担当）	・本格的な冬場を迎える中、灯油価格の上昇や北海道胆振東部地震以降続く電気代を始めとする節約ムードが先行きの消費を慎重なものにしている。
	スーパー（役員）	・北海道胆振東部地震の影響で9月は特需がみられたが、10月はその反動による来客数の減少がみられた。また、外国人観光客が大幅に減少しており、当地の動物園の来客数は今年前半の7か月間で前年比90%と10万人の減少にとどまっていたのに対して、9月は3万人の減少、10月は2.4万人の減少となり、減少傾向が強まっている。宿泊施設などの来客数も年内はこのまま減少傾向で推移することが見込まれ、それに伴い景気もやや悪くなる。
	コンビニ（エリア担当）	・周辺で太陽光発電の工事が行われ、それに伴い一部の地区で来客数が増加していたが、冬期間になると工事が縮小することになるため、来客数が減少することが見込まれ、景気はやや悪くなる。
	タクシー運転手	・現在の市内の景況は厳しく、回復などはとても考えられない状況にある。年末の期待感も持てないため、今後の景気はやや悪くなる。
	タクシー運転手	・ガソリン、灯油、LPガスのいずれも価格が高止まりしていることで、会社の経費負担が増えており、今後の景気はやや悪くなる。
	美容室（経営者）	・来年は消費税増税が予定されているが、増税により社会に変化が生じたり、客の生活や中小企業に対するフォローも見当たらないため、倒産する企業が増えることを懸念している。
	その他サービスの動向を把握できる者〔フェリー〕（従業員）	・冬型の気圧配置の日が多くなるにつれ、例年と同様にフェリーの欠航回数が増加することが見込まれるため、今後についてはやや悪くなる。
×	商店街（代表者）	・今後については、観光のオフシーズンとなるため、景気は悪くなる。
×	コンビニ（エリア担当）	・ホテルの倒産などがあり、今後の観光に影響が生じることが見込まれる。

	x	タクシー運転手	・来年の消費税増税を控えて消費意欲が低下することを懸念している。
企業 動向 関連		その他非製造業〔鋼材 卸売〕（従業員）	・今後の受注量について、これまでの流れから計画数値を大幅に上回る結果が予測される。仕事量も増加傾向にあるため、販売量も伸びるとみられるなど、建築鉄骨、金属加工業種関連の景況感の良い環境にある。
(北海道)		食料品製造業（従業員）	・工場の設備更新、生産体制の変更により、生産効率が良くなることを見込めるため、今後の景気はやや良くなる。
		建設業（経営者）	・現状、積雪寒冷期を迎えて工事の稼働が上向いているが、新規の受注はかなり減っている。一方、先日、1次補正予算が成立し、31年度にはかなりの工事量が確保されることが見込まれるため、マインド面ではプラスとなる。
		輸送業（支店長）	・物流業としては、今後も鋼材、建材類の輸送量の増加が期待できるため、景気はやや良くなる。
		通信業（営業担当）	・周囲では北海道胆振東部地震による影響は最小限となり、復興に向けた事業や観光支援への施策も効果的に働き始めていることから、その恩恵により今後の景況感はやや向上することになる。
		金融業（従業員）	・北海道胆振東部地震の悪影響は緩和されてきている。外国人観光客による消費が震災前の水準までに回復するには、ある程度の時間を要することが見込まれるものの、個人消費が底堅く推移しており、今後の災害復旧工事の増加も見込めることから、道内景気は緩やかな回復傾向で推移し、景気はやや良くなる。
		その他サービス業〔建設 機械リース〕（営業 担当）	・今後については、北海道新幹線の札幌延伸に向けた工事需要、北海道胆振東部地震の復興需要、再生可能エネルギー設備の施設需要などの活発化が見込めるため、景気はやや良くなる。
		食料品製造業（従業員）	・現状の受注状況から、この先もほぼ変わらない状況のまま推移する。
		家具製造業（経営者）	・2020年の東京オリンピックの好影響が地方に及ぶまで、今しばらくの時間を要するとみられるため、景気は変わらない。
		建設業（従業員）	・2020年の東京オリンピックに続き、大阪万博の開催が決定したことで、民間では建設単価の下落を見込めない状況を懸念し、新規工事着工を当分見合わせる動きが生じている。
		建設業（役員）	・公共土木工事については1次補正予算の成立を受けて災害復旧工事の増加が見込めるものの、次年度繰越工事の受注環境は、施工能力の確保を含めて不確定要素が多く、楽観のできない状況にある。
		司法書士	・例年の傾向として、12月から翌年4月頃までの冬期間は不動産取引や建物の建築などが減少傾向となるため、景気は下降気味に推移することになる。
		その他サービス業〔建設 機械レンタル〕（総 務担当）	・北海道の冬期は当社の閑散期に入るため、今後については前年並みの状況が続く。また、出張などのホテル代が前年より安くなっていることから、観光業の景況感も低調に推移している可能性がある。
		司法書士	・例年、冬期間の建物工事は少なく、今後、増加するような要因も見当たらないため、景気はやや悪くなる。
		司法書士	・消費税増税に伴う消費の落ち込みを防ぐため、様々な施策が公表されている。景況感が良い時であれば、こうした施策により景気の落ち込みは和らぐが、現状からは一部の地域を除けば増税が心理的に大きな負担となり、今よりも景気が悪くなる。
		その他サービス業〔ソ フトウェア開発〕（経 営者）	・今後については人材の確保が一層難しくなるとみられるため、景気はやや悪くなる。
	x	-	-
雇用 関連		求人情報誌製作会社 （編集者）	・消費意欲の高い年末年始の繁忙期を迎えて、景気が一段上向きになり、それに伴い求人意欲が高まることを期待している。
(北海道)		新聞社〔求人広告〕 （担当者）	・基幹産業である農業の産出額が2年連続で3千億円を超える見込みとなっており、今後、農業関連の従事者の消費意欲が向上することが見込まれ、それに伴い雇用環境も向上することが期待できる。

	人材派遣会社（社員）	・流通業では年末年始の商戦を控え、売上増を見込んでいる。ほかの業界においても景気が落ち込む前の売上獲得を目指しており、今後も求人ニーズは引き続き底堅く推移する。人を採用できないことから、今、国会で審議されている外国人労働者に関する問合せも増えており、企業の業績が下降しているようにはみえない。
	求人情報誌製作会社（編集者）	・紙媒体、Web媒体のどちらであっても、募集広告のみでは人手不足を埋めることのできない状況となっており、企業は人材確保に苦心している。このため、今後についても景気は横ばいで推移する。
	求人情報誌製作会社（編集者）	・長期的な視点では、景気は緩やかに悪くなっているとみているが、短期的な視点では今後も景気は変わらない。
	職業安定所（職員）	・月間有効求人数は前年を下回ったものの、月間有効求職者が減少する傾向にあるため、今後しばらくは求人倍率が前年を上回る傾向が続く。
	職業安定所（職員）	・有効求人倍率が12か月連続で前年を上回り、業種全体にわたって人手不足の状況にあるため、今後も景気は変わらない。
	職業安定所（職員）	・有効求人倍率は4か月ぶりに減少したが、専門・技術職の求人の正社員割合に変化がみられないことから、今後も人手不足が続く。
	学校〔大学〕（就職担当）	・道内では雪景色やスキー、温泉目当ての観光客の増加は見込めるが、観光客1人当たりの消費単価はさほど高くない状況が続いている。また、百貨店などでは正月商戦で景気が上向くが一時的な動きとなる。このため、今後2～3か月先の景気は現在とほぼ変わらない。
	求人情報誌製作会社（編集者）	・人材採用が困難なため、社員に人材を紹介してもらったりファラル採用や社内改善に向けた取組が一層進みそうである。
	職業安定所（職員）	・事業主都合によって離職する人がやや増加している。
x	-	-